



ラスト寝取り編

ADULT ONLY

天馬覆滅

卑怯者！

いつてえ！

私はアベルを言いなりに
するための人質でしょう！

あ、お嬢ちゃん
俺達はアリテイアを
占領したアカネイアの
者じゃなくて

あ、イテ

あいつ等から金渡されて
引き取る事になった者
なんだわ

その約定を違えて私に手出しするなんて
騎士としての誇りはないの、貴方達には！

だから、アベルくんと
アカネイア軍との約定とか
ないんにも関係ない訳

分かる？
この意味と自分の立場

.....!

たとえ、そうでも
私の身に何かは
あつたらアベルは
アリエイア軍に
復帰して貴方達と
戦うわ！

そうなつたら
貴方達はアベルと
約定を交わした
アカネイアから
疎まれる事になる！
周りの全てを
敵にする覚悟が
貴方達にあるの！

な……に……？

犬みてエに忠実な
アリエイアの三下ナイト様がよ
最後の最後まで一身上の都合を
理由に主君相手に戦い続けると
思ふか？

あ、やっぱり
気が付いてないのなあ
可哀想なお嬢さんだ

……！

最後の最後には
自分の女の身より
主君様のために
命捧げろ
タマだらうが！

!!!

てめえの男ならてめえ自身が一番よくわかるだろう？

今はお前のために主君にも刃を向けるだろうけどな
いざ主君を前にした時
捨てられるのはお前の方よ

虜囚の身になった時点で
お前はオシマイ
だつたんだよ

アカネイアもそれを見越して
ただ処刑するくらいならと
俺達に金と交換となった訳よ

貴方達は……
何者なの……？

俺達はな……

お前みたないな
行き場のないな
かわいそーないな
女騎士をと
引き取って

売春婦にブチ墮とす
悪い男達さ！

!!!

たとえ、見捨てられる身でも！
私の身は彼のもの！
私は騎士なんだから！



貴方たちみたいな人達に
屈したりなんかしたくない！

こりや敏感そうな
貧乳乳首だ
ほれ！どうだ！ほれ！



は……！
話を聞いてえ！

今は気取ったお口より
体に聞く時間なんだよ！



貧乳乳首弄られて
さつそくくりも
ぴんぴんに尖って
きやがった
こいつも当たりだぜ

やめ……！
気安くないで！

こりや
男知ってる味だな
え？どうだ？
あの男とはヤツたのか？
え？答えるオラ！

貴方達には
関係ないいゝツツ！



それじゃ
穴覗いて
確かめて
よめる！

そら
両足持ち
上げろ！

！



はい、御開帳

いッやあああ

さあ、はたして
マケドニア
白騎士団

ペガサス三姉妹
末妹エストの
処女膜は
御健在か？



残念！使用済み
中古まんこでしたア



なんなの……この大きさ……
アベルのより二周り大きい……！
あんなペニスねじ込まれたら
私……私……

どれ、それじゃあ姉貴達より
先にちんぼの味を占めた
ふしだら末妹まんこに
教育的ちんぼぶち込んでやるか

！！

お、その顔は
自分の男より
頼もしいペニスを見て
心がときめいちゃってる
顔だな

……ッ！違う！
それが
そんな事！

んひイツ！

バレバレだっつてんだよ！
この中古メスが！

や!だめ!抜いて!
こんなスゴイの振じ込まないで!
そこはアベルだけの
ところなのオ!



そのアベルくんより頼もしくて
まんこが俺のチンポの形
憶えちまいそうなのが怖いんだろ?

速攻で
蕩けちまいそうだから
やめて欲しいんだろ?
正直に言ったら
多少手加減してやるぜ?
そらそらそら!

あ!そう!そうなの!
こんなすごい経験した事無いの!
だから手加減して!
私の中からアベルを追い出さないで!
私、アベルの事、大事にしたいの!

おおう!
おふ!

よし!正直のご褒美だ!!
手加減抜きの子作りファックを
御見舞いしてやるぜエスト!



やんやんやんやんやん!
子作りダメ!

あべる、ごめんなさい!
貴方のよりすごいペニスに
敵わないのさい!!!

こんなになつても
操立てしてよ
哀れなくらい
健気な女だなお前は



ふもツ?!

だつたらよ、捨てられる前に
お前の方が捨ててしまえば
いいんだよ

そうすりゃ、死ぬ事も
捨てられる事もねえ
悪い話じゃねえだろ?



!?

騎士としての死は覚悟の上
が、見捨てられて死ぬ
惨めな最後は嫌
そんな葛藤の中で
俺のチンポの快樂と
戦つてんだろ?



ひよ...
ひよんなころ

ああ...私の心
見透かされてる...

それによ、俺等の剛直には
ミネルバもお前の姉貴達も
持たなかつたんだぜ?
年少のお前が敵わなくて
無理ねえつて
お前が一番頑張つたくらいだ

パオラ姉さん
カチユア姉さん...

ミネルバ様まで...



あいつ等もお前みてえに行き場所のない
かわいいそーな女だったからよ
たつぷり寂しがりメス穴の
面倒みてやったのよ

あいつ等ちよつと
チンポの味教えてやったら
後はもう交尾よ!
お前はあいつ等以上に
十分意地は通したぜ
立派立派!

あん!あん!あん!
ダメ!交尾ダメ!交尾イ!
これももう交尾だよオ!



踏ん切りつかねえなら
俺が後ろから押してやるぜ
エスト

な...なに?

まぢぢぢ
アッ

ほへっ...!!

ひっ!だめッ!
へ...変態ッ!
変態イツ!

ゆび!
入れちや
ダメえ!

じゃあ、いくぜ

そこ...!
ちが!

確かめて
やらアツ!

こつちも
中古か
どうか

セックスする
ところじゃ!

ない...
ッ!

やりイ！思ったとおり
ケツ穴は処女だぜ！

んふウツ！オツ！
おおツ！きツ…
ついッ…！

やめツ！死…ぬツ！
お尻ツ！広がって…！
死ツ…ぬツ！

バーカ！ケツにチンポ
突っ込まれたくらいで
オンナは死にやしねエよ！

それから尻じゃねエ！
ケツつて言えケツつて！
分かったかコラ！

私、チンポに

また…こんな…
アベルより、すごいペニスが
挑みかかってくる…

ひい！ケツ！ケツ！
ケツウ~~~~ッ…！

こんな…！
こんな…！
ケツセツクス知ったら！

完全敗北
するう！

アベルの事ぶつ飛んじやう！
ぶつとんじやう！
どうでもよくなつちやう！
けつまんこせつくすのこごしか
かんがえられなくなつちやう
~~~~ッ…！



よし！  
堕ちたなエスト！

お前の男と  
俺等のペニスどっちがいい  
はつきり言ってみろ！

ありやウソだ！  
お前がダントツでちよるいぞ！  
このチンポの味をしめた  
貧乳メスが！  
少しは騎士としての  
矜持つてもんがねえのか  
テメエには！あ？！

こいつーこいつのおちんぽに  
きまつてるー！  
頼もしくてー！きみきみで  
さいこーなのー！

だから！  
私、騎士として頑張った分  
御褒美ちようらい！

ああ、さっきの  
アレだけどな

いいか、今日から俺達が  
お前の主人だ  
分かったか！  
三下男の事は捨てる！

ひえー騙されちゃった！  
私、ハメラれながら嵌められちゃった？  
でも！私おちんぽの味！  
知っちゃったから！  
知ってるのに、こんな極上貰ったら！  
誰だっけ即堕ちしちゃうよー！

ハイ！捨てます！  
捨てますから  
ザーメン、キメて！  
このでつかい  
御主人様おちんぽで  
エストに中出しキメて！  
味合わせてえ！

もうイクイク！イク  
イクイクイク  
イクイクイク

そらよ！  
お待ちかねの御褒美だ！  
たんと味わえ！

ひ！い！イクツ！ケツでイクツ！  
寝取りちんぽに中出しされて！  
処女ケツにザーメン浣腸喰らって  
イクウツ！

イケ貧乳！  
姉貴達とイキ  
比べしてやる！

姉さん達に負けない  
売春婦になってみせますうううう！  
姉さん達のとこに連れてってえ！  
私も売春婦になって  
いっぱいおちんぽ味見したい！



オラ、貧乳  
御褒美喰らって  
なんか言う事あんだろ  
コラ！

は...い！  
ありがとうございます...す！  
どっぷり濃厚ザーメン  
ぶちまけてくださって  
ありがとうございます！  
エスト超感動中ですうッ！

彼氏の射精と比べて  
どうだエスト？  
どっちが感動すんだ？



御主人様の方が  
圧倒的に男らしくて  
かつよくって  
かっこよくって  
超感動！おおッ！

いい子だ  
男の喜ばせ方  
分かつてきた  
じゃねえか



へへ、いい感じに  
ケツ掘られたな  
処女ケツが  
ぽっぴり放しに  
開けてるぜ

休ませねえぞ  
てめえのケツに  
たっぷりと  
本当の男ってモンを  
教えてやる

はい...よろしく  
おねがいしますう

うっほーうっほーすっごい！  
こんな奥までケツ穴  
こすられまくるの  
アベルの祖チンじゃ  
絶対味わえないくん！

オラ！イケ貧乳ブタ

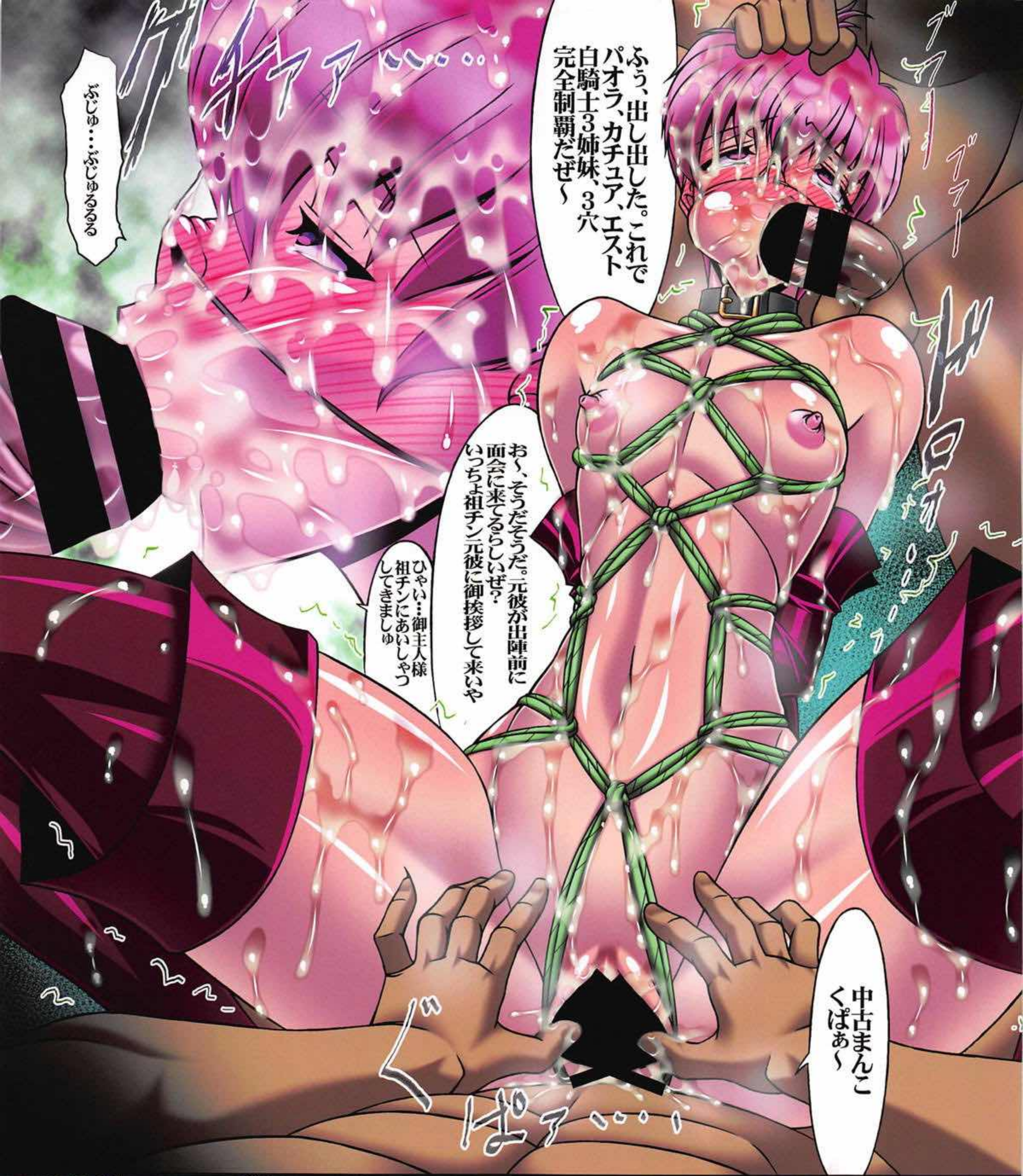
ひーい！イクッ！  
ケツでイクッ！寝取りちんぽ！  
処女ケツにザーメン浣腸  
喰らってイクウツ！

ハイ！  
はい！エスト  
あんな祖チンに  
処女捧げたのも  
後悔しちゃつて  
ますう~~~~！

ハッ！こんな具合のいい  
ケツ穴掘らずに放つて置くとか  
どっかおかしいんじゃない  
ねえのか？お前の元彼！

ハハハ、こいつはさっきまで  
テメエのケツ穴掘りまくってたちんぽだ  
気持ちを入れて吸いつきな！

んぶうううう~~~~  
~~~~ウツ！



ふう、出し出した。これで
パオラ、カチユア、エスト
白騎士3姉妹、3穴
完全制覇だぜ！

おう、そうだそうだ。元彼が出陣前に
面会に来てるらしいぜ？
いつちよ祖チン元彼に御挨拶して来いや

ひゃい…御主人様
祖チンにあいしやつ
してきましゅ

中古まんこ
くぱあ！

ここを通せ！
いいから
エストと遭わせろ！

貴様！
陣に戻れ！
もう出陣前だろうが！

お前達が約定を
違えてないか確認せずに
お前達の指図を聞けるか！

心配しないで、アベル！
私、大丈夫だよ！

エスト！

本当か？本当に
何もされてないか？

うん
ひどい事はされてないよ
それより、私のために
不本意な戦いを強いられる
事になつてごめんさい

気にするな！俺は絶対に
お前を見捨てたりなんかしない！

貴方の方こそ、気にしないで

出陣前に
“お別れ”のキスして、アベル

あ、ああ

愛してるよエスト

私も、愛してる

だって私、貴方の事
とっくに裏切ってるから

んふう~~~~~
さっきまで御主人様達のおちんぽと
キスしてた唇で祖子とキスすんの

たまんないイ〜



BOBCATERS

奥付

誌名: 天馬覆滅-エスト寝取り編-

発行日: 2018/08/12

サークル: BOBCATERS

著者: 波紋愛

印刷所: マツモトコミックサービス様

<http://aria.sain.net/~ng-ng/>

ng-ng@aria.sain.net

注意

本書を無断転載
アップロードをすると
制作費がなくなって
カラー本が作れなくなって
続編製作の
目途が立たなくなるので
本書の内容の無断転載
アップロードを禁じます。

無論、未成年の購入も
禁止します。

お買い上げ
ありがとうございます。

My doujinshi publishing
group, Bobcaters,
has a stated policy of
discontinuing publishing
of a doujinshi series
when a work is uploaded
for public consumption
without my permission.
Please do not upload
my publications if you
wish to support my
efforts to publish new
and interesting
doujinshis.

Thank you.